

## 石動2区タウンミーティング 意見交換概要

日 時 平成28年8月30日（火）  
場 所 石動コミュニティセンター  
出席者 28名（男25名、女3名）

### 市政一般に対する意見交換

#### 【石動コミュニティセンターについて】

（市民）総合会館、石動コミュニティセンターと勤労青少年ホームが統合すると聞いたが、石動コミュニティセンターを廃止すると中部地区としての活動拠点がなくなってしまうのではないか？

（市長）石動コミュニティを残してほしいという声があることは承知しているが、統合した施設に石動コミュニティの機能を設ける場合は、同じ機能を持つ施設は不要となる。これからどうするのかを議論していくことになるが、新たな統合施設にどの機能を設けるかは、地区の皆さんの要望も聞いていきたい。

#### 【駅周辺整備事業について】

（市民）駅周辺整備事業の全体図で、南側には駐車場があり南北には公園があった。北側から図書館を利用する人達は自転車や車などを使うと思うが、その人達はどのように利用すればいいのか？広場が邪魔になるような気がする。

（市長）駅南に駐車場ができるが北側はどうなるのかという心配だと思うが、北側の現駐車場はそのまま残すことになる。図書館を利用する人は、駐車場を4時間無料にしようと考えている。これから利用者の皆さんの意見を聞きながら、検討していきたい。駅北が不便になるようなことはしない。

#### 【スポーツの振興について】

（市民）体協が公益財団法人化され、スポーツクラブがNPO法人化されて、組織としては非常にしっかりしてきているが市のスポーツ振興対策は停滞しているのではないか。

（市長）今年度、市民体育館の改修を行う。東京オリンピックもあるので、しっかりとスポーツ振興事業に取り組んでいく。

#### 【自転車の交通安全について】

（市民）駅前商店街で歩道を全速力で走る自転車がいる。自転車はどこを走ればいいのか？事故が起きないか心配である。自転車運転については小矢部独自の約束ごとがあればいいと思う。また、街中の車の制限速度を20キロにすればよい。

(市長) 自転車は、基本的に車道を走らないといけない。自転車の交通安全については、何らかの対策が必要であり、対策を協議していきたい。

#### 【駅の南北自由通路について】

(市民) 南北自由通路は、屋根があって囲まれていると、防犯上危ないと思うが対策はどうするのか？

(市長) 防犯カメラを設置したい。

#### 【定住促進のPRについて】

(市民) 「住みよさランキング」の評価が高かったが、他市から転入してもらうためには「電車で金沢に30分、富山に40分で行ける」など具体的なPRをする必要がある。

(市長) 他市へ行って初めて小矢部の良さが分かり小矢部に戻ってきた人もいる。定住のPRをしていくことが重要だと思っている。

#### 【図書館の蔵書について】

(市民) 図書館の蔵書、特に旅行関係が古く、平成3年や5年の本がある。情報が日々変わる旅行雑誌は、古いものは廃棄しないといけない。また、書店でベストセラーとなっている本がなく、人気のある本は実際に借りるまでに1年かかった。新書の充実を図ってほしい。

(市長) 新しい図書館は、一般、子ども、地域、新書などとゾーニングをしている。本購入の要望については、常にお聞きする体制をとりたいと思う。新書の充実や重要な古い本を残すことも、しっかりと取り組んでいきたい。

#### 【公共バスについて】

(市民) 駅前からアウトレットまでの区間は、加越能バスが走り、便利になったが、福町から街中を走るバスがあればいい。車が運転できず、買い物弱者になっている人が多いので、街中をもう少し回ってもらいたい。また、倶利伽羅を回るバスがない。倶利伽羅へのバスがあれば、施設の利便性が高まると思う。

(市長) 街中を回るのは市営バスである。街中に交通弱者が増えてきていることは実感しており、メルバスをどのように充実させるか検討している。倶利伽羅については、義仲・巴号を出していたが、利用者が少なく、現在は中断している。大河ドラマの機運が高まれば状況は変わる。準備だけはしておきたい。

#### 【朝市について】

(市民) 朝市が1カ月に1回程度あるが、朝市の回数を増やしてもらいたい。

(市長) 朝市の充実については、持ち帰り早速そのようにしたい。少しずつ回数を増やしていきたい。

### 【「義仲・巴」大河ドラマ実現について】

(市民) 大河ドラマについて、木曾義仲と巴御前に皆さんが一生懸命されているのはよくわかる。「義仲・巴」大河ドラマ誘致について、最後は悪者になった義仲を、NHKが大河ドラマで取り上げるだろうか？

(市長) 義仲公を悪者だと言う人は、ほとんどいない。むしろ英雄視する歴史家のほうが圧倒的に多い。NHKも史実をひとつひとつ丁寧に集めているという状況だ。

### 【三世代向けの定住助成について】

(市民) 長男・長女がUターンする場合、街中（町内）へは戻らない。近居に住んでいても跡取りがいないと町を残すことはできない。市は、どう考えているのか？

(市長) 三世代向けの定住助成は、出生率の増を目的としており、三歳未満の子どもを祖父母等が育児している家庭に助成する。そのため、近居も対象としている。

### 【孫を戻すための支援について】

(市民) 子どもは仕事の関係で小矢部に戻ってくるのは難しいが、孫が大学進学で小矢部に戻ってきてくれないかと思っている。孫の定住を促進するための支援も定住対策のひとつの方法だと思う。

(市長) 企業や大学は、首都圏に集中している。市として企業の本社機能移転、大学や企業の誘致に力を入れている。